



広島国道事務所からの
お知らせ



令和元年7月24日

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

点検のプロフェッショナルを目指して！

～自治体職員の橋の点検技術向上を目的とした講習会を開催します～

道路橋等の定期点検要領（技術的助言）が平成31年2月に改定され、特定の条件を満足する溝橋の点検について効率化が図れるようになりました。

このたび、自治体職員が、**管理する橋の点検を自ら行う技術を身につけることを目的**に、自治体職員を対象とした「定期点検要領の見直しに伴う実務講習会」を開催しますので、お知らせします。なお、本取り組みは広島県道路メンテナンス会議による技術支援の一つとして開催します。

【講習会概要】

- 日 時：令和元年7月30日（火）11：00～16：00
※小雨決行（警報発令時等は中止する場合があります）
- 場 所 座 学：三次市立君田生涯学習センター
現地講習：本郷木呂田3号橋
※詳細は別紙-1のとおり
- 内 容 座 学：道路橋定期点検要領の改定について 他
現地講習：橋梁点検（近接目視）、近接目視の代用技術の実演 他
※詳細は別紙-2のとおり
- 参加者：中国地方整備局、広島県、広島県内市町、広島高速道路公社 約30名

【溝橋とは】

道路の下を横断するボックスカルバートで、橋長2m以上かつ土被り1m未満のもの
※詳細は別紙-3のとおり

【溝橋イメージ】



【取材について】

- ※取材を希望される場合は、7月29日（月）17時までに【講習会担当】へ連絡をお願いします。
- ※現地では、ヘルメットを準備・着用して下さい。

（問い合わせ先）

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

副所長（管理） 溝田 亨（みぞた とおる）

【講習会担当】 道路保全課長 蔵本 直行（くらもと なおゆき）

TEL(082) 281-4152 FAX(082) 286-7901

【広報担当】 計画課長 亀岡 敬和（かめおか のりかず）

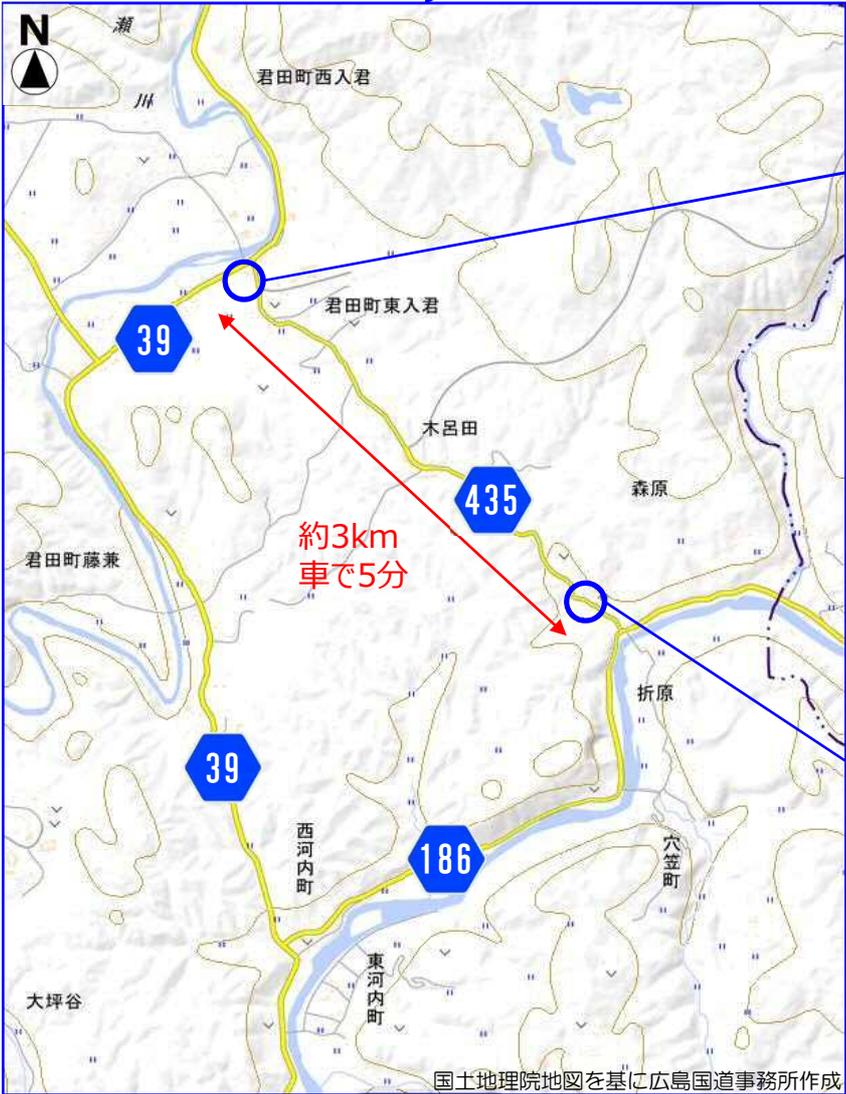
TEL(082) 281-4133 FAX(082) 286-7897

【ホームページ】

○広島国道事務所 <http://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>

○中国地方整備局 <https://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/doyroj/hozen/hozen.htm>

位置図



【座学】
三次市立
君田生涯学習センター



【現地講習】
本郷木呂田 3号橋

国土地理院地図を基に広島国道事務所作成

プログラム

開催日：令和元年7月30日（火）

時間	種別	場所	内容	説明
11:00～ 12:00	座学	三次市立 君田生涯 学習センター	道路橋定期点検要領の改定について	中国地方整備局 道路保全企画グループ
			自ら橋梁点検に向けた取り組みについて	中国地方整備局 中国技術事務所
昼休憩（移 動）				
13:30～ 14:30	現地 講習	本郷木呂田 3号橋	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の条件を満足する溝橋点検の実演 ・職員自ら橋梁点検の実演 ・近接目視の代用技術の実演 	中国地方整備局 道路保全企画グループ 広島国道事務所 中国技術事務所
移 動				
15:00～ 16:00	意見 交換	三次市立 君田生涯 学習センター	意見交換	

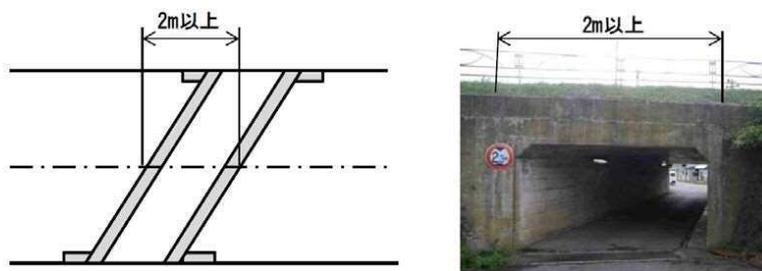
※各内容については変更となる場合がありますので予め御了承下さい。

溝橋（ボックスカルバート）

道路の下を横断する道路や水路等の空間を確保するために盛土あるいは地盤内に設けられる構造物で、橋長2m以上かつ土被り1m未満のボックスカルバートのことをいう。

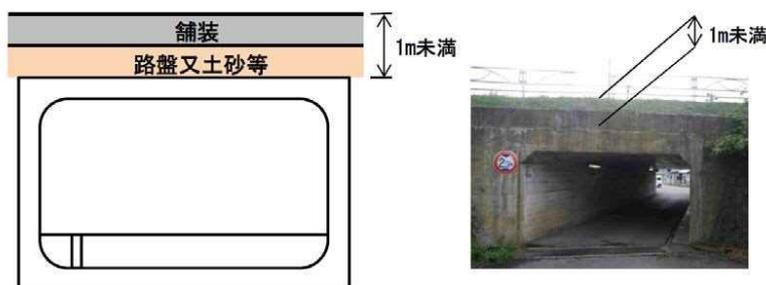
■橋長2m以上の考え方

・溝橋（カルバート）の橋長は、外寸2m以上とし、カルバート上部道路の道路軸方向（斜角考慮）の長さを計測した値とする。



■土被り1m未満の考え方

・溝橋（カルバート）の天端から、歩車道等の上面の厚さが1m未満のもの。
※土被り厚が測定的位置で異なる場合（車道部・歩道部等）は、最小値となる位置で判断するものとする。



※特定の条件を満足する溝橋

- 鉄筋コンクリートからなる剛体ボックス構造で、かつ、ボックス構造内に支承や継手がなく、かつ、全面が土に囲われているという構造の特性を有する
- 第三者がその内空に入る恐れがないとみなせる供用環境を有する



写真：特定の条件を満足する溝橋の定期点検に関する参考資料